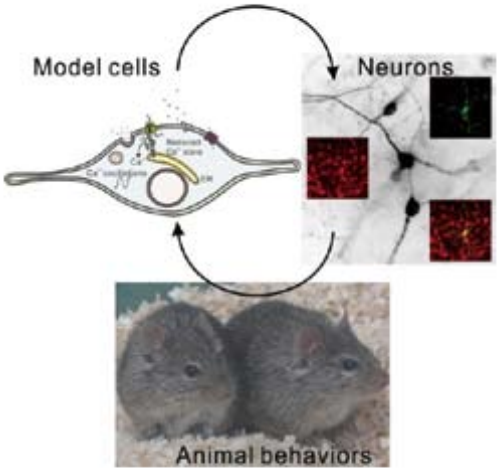
研究テーマ 長期測定技術を用いた睡眠覚醒リズム制御機構の解明

所属 理学部　　教授　池田 真行

研究の背景及び目的

ラットやマウス等の行動リズムを計測・解析するためのソフトウエアを開発し、数多くの企業や研究機関に提供しています。また、超高感度カメラを用いた顕微システムを構築しており、これで分子・細胞レベルで体内時計の挙動を解析しています。直径10ミクロンの神経細胞を1-2週間にわたって連続的に画像解析することが可能となっています。研究室には9台の蛍光顕微鏡が設置されており、幅広い共同研究のために用いられています。

■ おもな研究内容



期待される効果・応用分野

■ 共同研究・特許など

共同研究：概日リズム解析ソフトウエアの提供： 三菱ウェルファーマ（株）、山之内製薬（株）、サントリー生物医学研究所など多数兼業：アスビオファーマ（株）創薬コンサルティング

研究分野	
キーワード	概日リズム解析ソフトウエア、細胞内Ca2+、時計遺伝子、培養モデル細胞、睡眠脳波

研究室URL：